

**【介護予防教室の課題】**

- ・ 認知力予防に特化して行う場合、何を基準に対象を決めるのか課題
- ・ 既存の介護予防教室では、年齢層も様々であり、レベルを決めての活動が困難である。

**【課題改善策】**

- ・ デュアルタスクのようなもの
- ・ 臨床美術のようなもの
- ・ 音楽療法のようなもの

**【実施した結果】**

- ・ 作業療法士を講師にコグニサイズや創作活動、認知機能検査などを実施した。
- ・ MCI の識別を行う基幹病院の本格的な稼働が始まったばかりであり、該当者を介護予防教室の対象者にした企画まで至らなかったため、取り組めていない。
- ・ 介護予防教室で認知力アップ教室を行う場合、MCI 患者のみを対象者と設定するのか、参加者を絞らず実施していくのかをまず検討すべきである。

**【介護予防教室の写真】**

**【介護予防教室 参加者からの声】**

**【スタッフからの声】**